


令和元年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院情報学環・学際情報学府	
氏 名	須藤 修	
職 名	教授	
本学在職期間	平成3年4月～令和2年3月	
所 属	学際情報学専攻社会情報学コース 大学総合教育研究センター長	
専 門 分 野	社会情報学、医療情報学、応用経済学	
略 歴	<p>昭和55年3月 静岡大学人文学部法経学科卒業</p> <p>昭和60年3月 本学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学</p> <p>昭和60年4月 静岡大学専任講師（昭和61年11月助教授昇任）</p> <p>平成1年3月 経済学博士（東京大学）</p> <p>平成3年4月 本学新聞研究所助教授</p> <p>平成4年4月 本学社会情報研究所助教授（新聞研究所より改組）</p> <p>平成7年4月 本学総長補佐（平成8年3月まで）</p> <p>平成9年4月 NTT サービスインテグレーション基盤研究所リサーチ・プロフェッサー併任（平成11年12月まで）</p> <p>平成11年4月 本学社会情報研究所教授（平成12年3月まで）</p> <p>平成12年4月 本学大学院情報学環教授（令和2年3月まで）</p> <p>平成20年4月 日本経済団体連合会21世紀政策研究所主幹研究員併任（平成21年3月まで）</p> <p>平成22年4月 国立情報学研究所客員教授併任（平成27年3月まで）</p> <p>平成24年4月 本学大学院情報学環長・学際情報学府長（平成27年3月まで）</p> <p>平成25年5月 一般社団法人次世代放送推進フォーラム理事長併任（平成28年3月まで）平成28年4月 本学総合教育研究センター長併任（令和2年3月まで）</p> <p>平成30年9月 AI expert Group at the OECD (AIGO)委員併任（平成31年3月）</p> <p>平成31年3月 UNESCO 人工知能に関するハイレベル会合日本代表</p>	
研究内容	<p>須藤修『複合的ネットワーク社会』有斐閣、1995年（第11回電気通信普及財団賞受賞）</p> <p>Osamu Sudoh ed., Digital Economy and Social Design, Springer-Verlag, 2005</p>	